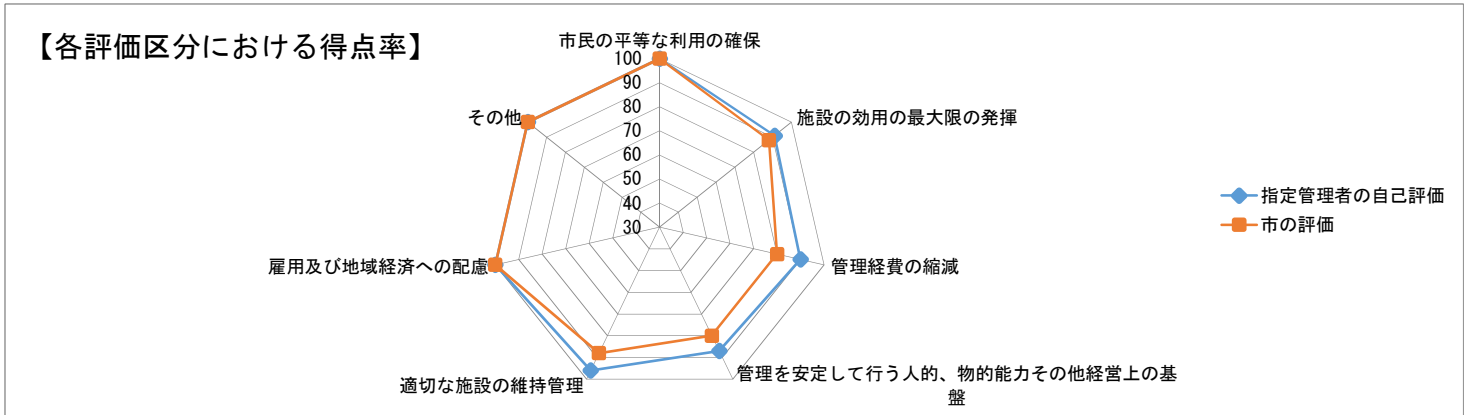


令和元（2019）年度 指定管理者制度導入施設 管理運営評価結果書

施設名称		開成山屋内水泳場		施設区分		事業実施型			
施設所在地		郡山市開成1丁目5番12号		指定管理者		日本水泳振興会・三菱電機ビルテクノサービス共同事業体			
指定期間		平成29年7月1日～令和2年3月31日		施設所管部課		文化スポーツ部スポーツ振興課			
評価項目		評価基準		配点	指定管理者自己評価	自己評価コメント	市評価	市評価コメント	特記事項
Ⅰ 市民の平等な利用の確保									
1	平等利用	市民の利用にあたり、公平であるか。 （例：使用許可、使用料等の減免、利用の制限 等）		2	2	迅速な感染予防対応と条例に基づいた実施	2	条例に基づき適切に運営し、利用者から平等利用に関する苦情等はない	
2	危機管理、事故・災害等への対策・対応	事故・災害発生時又は危険予測時の対策・対応が行われているか。（例：マニュアル整備、訓練等）		2	2	県下一斉訓練シェイクアウトふくしまへの参加	2	マニュアルに基づき訓練を実施するとともに、朝礼・終礼時等に不足の事態に備えた対応確認を随時実施	
小計				4	4		4		
Ⅱ 施設の効用の最大限の発揮									
3	管理運営方針	市が示している管理運営方針及び仕様書に合致した、施設の管理運営がなされているか。		4	4	管理運営方針を事務所内に掲示・全職員が共有	3	全職員が方針内容を共有するなど水準以上の運営がなされているが、今後は、市民への周知を図りたい	
4	事業実施状況	計画どおり事業が実施されているか。サービス向上の取り組みがなされているか。		10	8	AS、SUP、SUPヨガ、空手道教室等新規事業を開催	8	事業数は計画回数を上回り、参加者数も前年度より増加しているが一部未実施の事業あり。また、利用者ニーズを取り入れた事業を実施。	
5	広報・PRの実施	利用促進のための取組みを実施しているか。 （例：事業の開催案内、ホームページの管理 等）		4	4	市内小学校へのチラシ配布	4	多種多様な媒体を利用して積極的に広報活動を実施	
6	接客態度	言葉づかい、態度、電話対応、名札、服装等は適切か。		4	3	利用者から賞賛のアンケート有り	3	利用者アンケート等で、賞賛の意見が多数あったが、ごく少数ではあるが指摘の意見あり	
7	苦情・要望の把握・対応	利用者からの意見、苦情を受けて、迅速に対応できているか。（記録簿整備を含む。） 特に重要な事案については、遅滞なく市へ報告しているか。		4	4	多様なアンケートの実施を行った	4	苦情等に迅速な対応、説明責任を果たし、その後、トラブルになるようなことはなかった。苦情等の記録も整備されている。	
8	市、関係機関、類似施設、地元等との連携	市、他の指定管理者、関係機関、類似施設、周辺施設、地元等との連携を図っているか。 （例：施設間の巡回・相互利用、地元とのタイアップ、積極性等 等）		4	4	郡山シティマラソン参加者への一部施設の提供等	4	地元小学校の施設見学会への協力、その他、各種団体等の事業へ協力するなど積極的に連携を図っている	
9	利用者アンケートへの対応状況	利用者アンケートによる指摘のうち、改善すべき事項について対応を図っているか。		3	3	要望に答え、回数券有効期限の延長を実施	3	指摘事項に迅速に対応している	
小計				33	30		29		
Ⅲ 管理経費の縮減									
10	帳簿管理・経理	帳簿等は適正に管理されているか。 契約にあたり、適正な経費算定（積算）が行われたか。業務委託や修繕について適正な監督、検収が行われたか。		5	5	経理上の問題は無かった	5	帳簿管理により適正に管理されており、また、内部監査によるチェック機能を有している。複数業務の一括発注により効率的に委託業務を実施。	
11	収入確保、支出の適正化等、予算の執行状況	収入確保の取組みを推進しているか。 指定管理料を含め、支出が適正に行われたか。		5	4	常設広告設置収入（施設目的外使用料）の増加	3	積極的な自主事業の実施、広告料収入等、独自の収入確保の取組み等を行っている	
小計				10	9		8		
Ⅳ 管理を安定して行う人的、物的能力その他経営上の基盤									
12	人員・研修体制	人員の配置、勤務実績、労働環境等は適切か。 必要な資格、経験等を有する人員が確保されているか。職員に対し研修を実施しているか。		5	4	仕様書通りの有資格者の配置	4	概ね要求水準を満たしている。また、朝礼等で日々の業務管理徹底を図る機会を設けている。	
13	収支状況	収支予算書どおりの収支状況となっているか。		5	4	自主事業繰入金を除いた収支でも黒字	3	収支状況は黒字だが、前年度と比較して支出増となった。利用料金収入以外の収入が前年度比で減となっている。	
14	連絡調整	協定書等に従い、市への各種届出、報告、提出、協議、相談等を適切に行っているか。 市や地域、関係機関との連携調整を適切に行っているか。		5	5	週3回以上の連絡を実施	5	市や関係機関と密に連絡調整を行っており、各種届出等についても適切に提出している	
小計				15	13		12		
Ⅴ 適切な施設の維持管理									
15	施設・設備の保守管理	法定点検が確実に行われているか。 施設・設備が適切に利用できるよう状態が保持されているか。（修繕を含む。）		10	10	施設・設備の保守管理は適切に行われております	10	法定・自主点検いずれも適切に実施し、また、日曜で管理責任者が不在の状態を正確に把握している。修繕計画も作成。	
16	安全の確保	建物・設備等が安全に利用できるよう状態が保持されているか。		4	4	施設・設備の安全確保は適切に行われております	3	安全配慮のためのマニュアル整備など概ね要求水準を満たしている。また、各種講習会へ積極的に参加。	
17	清掃・衛生・美観維持	利用者が快適に利用できるよう状態が保持されているか。 市の指定管理施設にふさわしくないチラシやパンフレットの陳列、ポスター掲示等はないか。		4	4	利用者から賞賛のアンケート有り	3	利用者が快適に利用できるよう状態が保持されている。新型コロナウイルス対策へ十分に対応している。	
18	備品の管理	備品が適切に管理されているか。		2	2	年1回以上の棚卸実施	2	管理・保管状態也非常に良好	
19	持ち込み物品等の管理	持ち込み物品等が適切に管理されているか。 （例：持ち込み物品等管理簿、表示 等）		2	2	年1回以上の棚卸実施	2	持ち込み物品管理簿により適正に管理されている。物品には管理番号シールを漏れなく貼付	
20	法令等遵守	法令、条例等に基づき、必要な点検、報告、手続き等を行っているか。		2	2	適切な法令等遵守	2	プールの水質管理について厚生労働省の水質基準を上回る厳格な検査・管理体制で実施	
21	個人情報保護	個人情報保護に関する規定が整備されているか。 個人情報の漏洩、滅失等の事故防止対策を講じているか。		2	2	個人情報保護研修の実施	1	概ね適正に実施している	
小計				26	26		23		
Ⅵ 雇用及び地域経済への配慮									
22	雇用・労働条件への配慮	労働基準法等の労働関係法令、郡山市公契約条例等の順守がなされているか。 労働条件への配慮は十分か。		3	3	指定申請時を超える給与でのパート雇用	3	従業員との対話を重視し働きやすい環境作りに努めるなど、雇用・労働条件への配慮が見られる	
23	地域経済への配慮	計画通りに市内からの職員採用を行っているか。 再委託は計画通り適正に行われているか。 市内事業者への再委託を行っているか。		3	3	宿泊利用団体へ市内宿泊施設の紹介	3	地元からの積極的な雇用、地元企業への積極的な発注に努めている	
小計				6	6		6		
Ⅶ その他									
24	活動指標	設定した指標の目標値を達成しているか。		2	2	年間開放日数350日。初期計画数以上の事業実施	2	条例で定められた休館日を一部開放し、施設の稼働率向上及び利用者増加に努められた	
25	成果指標	設定した指標の目標値を達成しているか。		2	2	予算対比119%の利用料金収入があった	2	利用料金収入の決算額が予算対比119%を達成し、利用料金収入増加に努められた	
26	指定管理業務への姿勢	積極的な管理運営、市に協力的であるか 地域や民間事業者と円滑な関係を構築しているか		2	2	オリ・パラ関連での対応協力	2	市及び関係団体とのコミュニケーションが十分に図られている	
小計				6	6		6		
合 計 点				100	94		88		

実 績						
	令和元（2019）年度	令和2（2020）年度	令和3（2021）年度	令和4（2022）年度	令和5（2023）年度	合計
指定管理料（千円）	158,051					158,051
利用料金収入（千円）	40,026					40,026
利用者数（人）	97,513					198,077
二次評価 （市の評価）	A ⁺					
備 考	25mプール可動床修繕 / 新型コロナウイルスによるキャンセル					

サ ー ビ ス 向 上 対 策
・アーティスティックスイミング、SUP、プールSUPヨガ、空手道教室等の多様な競技イベントの実施
・市内小学校水泳交歓会への協力。（長水路競技参加者へのテスト実施）
・こおりやま広域連携中枢都市圏、福島健民カード事業への参画



評価	点数	評価内容
S	94	【総合評価（評価できる点等）】 2019年度は25mプールの可動床故障による休場や、新型コロナウイルス感染症による団体予約のキャンセル等、営業に係る重大な事案がありました。しかし、宣伝と合宿招致の強化により平成30年度を超える利用料金収入を得ることができました。運営面でも水泳の日in郡山2019、市内小学校水泳交歓会では施設管理者として大きく協力することが出来ました。また、AS、SUP、SUPヨガ、空手道教室などの水泳に留まらない各種イベント・教室を実施することでより多くの市民の利用促進が出来ました。 【次年度に向けて改善が必要な点】 新型コロナウイルス感染症に対する新しい生活様式を踏まえた運営、イベントの開催を慎重に行います。

評価	点数	評価内容
A ⁺	88	【総合評価（評価できる点等）】 大きな事故等もなく概ね良好に管理運営がなされている。 新型コロナウイルス感染症の影響により、3月の利用者数は前年同月比で減少したが、前年度の利用者総数は前年比110%を達成した。これは、各レベルに応じた水泳教室に加えて、SUP・SUPヨガ・空手道教室など水泳以外の利用者ニーズを捉えた多種多様な自主事業を積極的に実施したことで利用者の増加につながったものと評価できる。 また、利用者からの苦情や要望に対しても迅速に対応し、利用者目線に立った対応を心掛けるなど、利用者が施設を利用しやすい環境づくりに努めている。利用者アンケートにおける利用者の満足度が高いことも評価できる。 【次年度に向けて改善を望む点】 施設オープンから現在まで、利用者数が増加傾向であることから、これまで同様の経営努力を続けていただくとともに、一部実施できなかった自主事業については課題等を分析し業務カイゼンにつなげ、今後の自主事業の企画・運営に活かすなど、更なる利用者数増及び利用料金収入増を図られたい。また、自主事業や合宿誘致等の広報も重要ではあるが、施設の管理運営方針等を館内に掲示し情報発信することで、利用者が安全・安心して利用できる施設であることを周知する取り組みも必要と考える。

改善のための行動計画
【前年度の指摘事項】
【改善対応状況】